

南山田ふれあい食堂再開 ～地域にふれあいを～



おぐらだけ

地区協議会
公民館だより

南山田地区協議会
南山田公民館発行

今年度の南山田ふれあい地域食堂が、6月27日に南山田公民館で始まりました。

新型コロナウイルス感染症の対応による新しい生活様式に変わり、地域にふれあう場所が減っていくなか、少しでもふれあう場所になればと関係機関が協力し実施することが出来ました。

当日は、地域の方々に調理をお手伝いしていただいたり、食材を提供していただきました。

感染症のリスクを考えるとなるべく体に触れ合わないように新聞紙を丸めた棒を使ったレクレーションや体操など楽しみ、お昼には塩から揚げや地域の人から提供いただいた野菜を使ったポテトサラダなどの食事で交流をはかりました。

参加者からは、久しぶりの開催で来て良かった、また来たいなどありがたい言葉をいただきました。スタッフも、取組が続けられるよう頑張りたいとのことでした。

ふれあい食堂の開催日は毎月第四土曜日で、今後も食材を提供していただける方は、開催日の3日前から南山田公民館でコンテナを設置していますので、ご協力をよろしく願います。



支え合いセミナー再開

安心して暮らし続ける地域を目指して



住民同士が支え合う「暮らしのサポートセンター」の設立を目指し2月18日に第1回のセミナー開催後、コロナウイルス感染症予防により延期していましたが、第2回目のセミナーが7月2日開催され、九重町東飯田地区「暮らしのサポート

センター東」の佐藤明郎会長より設立後の取り組みを話され活動をしていく中で利用会員、活動会員、趣旨に賛同する賛助会員が、月を追うごと増え若い方たちの参加も紹介され、まずは行動を起こすことが大事と話されました。次に県内の支え合い活動では先進地である大分市佐賀関こうざき地区の支え合い地域づくりの歩みを「こうざき校区行政区長・福祉コミュニティkousakizaki」の稲生亨事務局長より見守りネットワークの活性化、サロン活動、チャケットを利用した生活支援サービスなどを話されました。7月7日の第3回セミナーと7月12日の支え合い座談会は大雨により延期しました。



南山田防災士会総会

地域の安心安全の確保を目指して

南山田防災士会（会長梅木英範氏）総会が7月1日に開催され19名の方が出席され事業報告、事業計画、予算案を承認しました。費用は地区協議会の安心安全地域づくりの事業費で賄われます。令和元年度は設立総会后に活動がなかったことで令和2年度は避難マップの作成方法研修や町主催の防災士スキルアップ研修の受講をお願いします。



地区協議会連絡会議の開催

令和2年度第1回地区協議会連絡会議が6月25日に開催され、元年度の各地区協議会の事業実施状況や課題を地区ごと報告され、コロナウイルスの影響で事業の中止や延期が報告されました。

令和2年度の計画も4月から5月にかけて各地区協議会とも総会の書面議決への変更や会議、一部事業等の中止等を余儀なくされていますが、3密の回避やマスクの着用等新生活様式を実践しながら地区協議会の活動を行います。

7月・8月の予定

7月

- 30日 給食ボランティア
- 19日 消費生活相談
- 23・30日 ほほえみ教室
- 25日 ふれあい地域食堂

8月

- 6・20・27日 給食ボランティア
- 1日 淮園子ども料理教室
- 11・18・25日 ほほえみ教室
- 8日 南山田子ども料理教室
- 10・24日 パソコン教室
- 16日 消費生活相談
- 19日 男の料理教室

毎週火曜日 習字教室
 毎週水曜日 放課後子ども教室

※おぐらだけ発行時点で把握している行事のみ紹介しています。